

スライドで楽しむ 「グリム童話」の旅



ドイツ ホフガイスマール。近くに、『いばらひめ』の舞台となっているザバブルク城がある。

日時

平成**28**年**11**月**27**日(日)

午後1時30分～3時30分(開場 午後1時)

会場

小平市中央図書館 3F 視聴覚室

講師

池田 いけだ まさよし 正孝さん(中央大学名誉教授 前東京子ども図書館評議員)

対象

中学生以上

定員

50名(先着順)

申込み

平成28年10月20日(木)

午前10時から 問合せ先へ

問合せ

中央図書館 ☎042-345-1246

主催:小平市教育委員会・小平市子ども文庫連絡協議会

グリム童話

『グリム童話』(独: Grimms Märchen)は、ヤーコブとヴィルヘルムのグリム兄弟が、ドイツや周辺地域の民話や伝説を収集し再編した童話集。“白雪姫”、“ヘンゼルとグレーテル”、“赤ずきん”などは、日本だけでなく、世界中の子どもたちに知られている。

グリム兄弟の生まれ故郷ハーナウから北上して「ハーメルンの笛吹き男」のハーメルン、「ブレイメンの音楽隊」のブレイメンに至るメルヘン街道など、グリム童話に関連する土地や建物を巡る旅に出てみませんか。

ドイツ ハーメルン旧市街のマルクト広場。左奥はマルクト教会、右側は「結婚式の家」と呼ばれる建物。(結婚式場。現在は公文書館として使われている。)これらの間には舞台があり、毎夏、日曜日には『ハーメルンの笛吹き男』の野外劇が開催されていた。